

《保育目標》

じょうぶな子

- 基本的な生活習慣を身につける。
- 体を動かすことを楽しみ、安全に遊ぶ。



なかよくする子

- 友達や、家庭、地域の人たちに目を向け、なかよく関わる中で、やさしさや感謝の気持ちを育てていく。
- 自然や友だちとの関わりで様々な体験をし、豊かな表現や心を育てていく。
- 元気に挨拶ができる。

かんがえる子

- 自分で考えて行動する態度を身につける。
- 自分の好きな遊びを見つけ、工夫したり試したりして、繰り返し遊ぶ。
- 最後まで諦めずに挑戦する。



こんなことに気をつけて保育します

① 異年齢の友達や未就園児と遊ぶ中で、思いやりの気持ちを育てる。

- 挨拶や返事が自分からできるようになる。
- 生き物（花、野菜、小動物）を育てながら優しい心を育てる。



② ごっこ遊びを充実し、工夫して遊びを発展させることができる。

- 絵本、紙芝居を通じ驚き発見などを大切にする。
- 感じたこと、思いついたこと、想像したことを話したり、描いたり、作ったりして表現できる。
- 失敗しても繰り返し挑戦する気持ちを大切にする。
- 集団遊びなどを通してルールのある遊びの楽しさを味わいながら仲間づくりをする。

③ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」（保育所保育指針より）

- | | |
|----------------|-------------------------|
| 1, 健康な心と体 | 6, 思考力の芽生え |
| 2, 自立心 | 7, 自然との関わり、生命尊重 |
| 3, 協同性 | 8, 数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 |
| 4, 道徳性規範意識の芽生え | 9, 言葉による伝え合い |
| 5, 社会生活との関わり | 10, 豊かな感性と表現 |

